

学園将来ビジョン(2042) ~学園創立110周年に向けて~

★ 幼児・中等・高等教育の各分野で全国的な評価を得ている総合学園となる。

- 高等教育分野において、多様な領域において特色ある教育・研究を実践し、地域の中核大学として高い評価を獲得している。
- 中等教育分野において、完全中高一貫型の6年教育体制を確立し、全国水準での安定した進学実績を挙げている。
- 幼児教育分野において、大学や中等等との密接な連携を前提とした幼児教育のロールモデルを確立している。
- 総合学園としての教育体制実現を目指して、小学校設置の構想段階にある。
- 学園全体の総合的なキャンパス整備事業が完了し、充実した教育環境を実現している。
- 教育の高付加価値化に応じた適切な水準の学費収入および財源の多様化により、頑健な財政基盤を実現している。

将来ビジョンの実現に向けて5年後(2028)の目標を設定し、中期計画事業の実行にて実現する。

学園全体

★ 学園全体のガバナンスとマネジメントを確立し、経営機能と教学機能を緊密に連携した組織となる。

- ① 学園の基本理念に基づいたガバナンスとマネジメントを確立し、経営と教学の緊密な連携体制のもと、将来ビジョンの実現に向かっている。
- ② 人的資源、施設設備、財政基盤の全てにおいて、学園全体の将来構想に即した最適化を推進している。
- ③ DXの積極的な推進により、教育・研究・業務の改善、高付加価値化の取組が定着し、学校経営成功事例となっている。

大学

★ 自然科学・応用科学領域をカバーする新学部構想について検討する。
★ 特色ある星稜“STEAM-D”教育の推進により、幅広い学生の多様な学びと成長を実現する。
★ 能登半島の創造的復興とともにあゆみ、地域創生に貢献する全学的な取り組みを推進する。

- ① 自然科学・応用科学領域をカバーする新学部・学科を検討し、文理融合型の教育を推進するとともに、大学院の拡充を図っている。
- ② DX等にも対応した星稜独自のリベラルアーツ教育や社会人のリカレント教育を推進し、幅広い学生の多様な学びと成長を実現している。
- ③ 短大の定員再編と連動する形で入学定員が増加し、入学者を確保している。
- ④ 北陸の主要競合私大と比較して、上位偏差値帯を維持している。

短大

★ 大学と連動して、自然科学・応用科学領域をカバーする新学部・学科への入学定員転換を実現する。

- ① 少子化、進学意識の変化等に対応した最適な定員規模への変更を実現している。
- ② 大学との一体的な構想として、DX・GX等の成長分野への定員配置の再編を完了している。

中学・高校

★ 中高一貫を基本とする中等教育体制を確立し、教育方針に沿った志願者・入学者を確保する。

- ① 未来構想による中高一貫教育体制が確立し、中高一貫として適正なクラス編成を実現している。
- ② 中学校入学者の全員が、中高一貫による特色ある先取教育及び探究教育のもとで高校に進学している。
- ③ 未来構想のために財政投資を行った上で、安定した入学者確保により収支均衡を達成している。
- ④ 全校的な教育向上の成果として、既卒者も併せて、医学部及び東大・京大等の難関入試で合格者10名以上を達成している。

幼稚園

★ 金沢エリアでオンリーワンの乳幼児保育・教育を実現する。

- ① 二園を一体的に捉えた上で、少子化に対応した新しい経営モデルを確立している。
- ② 総合学園の入り口として、幼保を連携した6年間の保育・教育モデルを確立している。
- ③ 幼大連携、幼中高連携、教育方法研究等活動によって、幼児教育の向上に取り組んでいる。

法人部門

★ 柔軟な組織運営と確実な業務遂行体制を確立し、発展と成長を可能とするための変革型組織風土を形成する。

【経営管理】

- ① 頑健な財政基盤を支えるための五カ年財務計画を実質化している。
- ② 強固なガバナンスと適切なマネジメントのもと、健全で実効性の高い業務体制を確立している。
- ③ 津幡新キャンパス用地の基本整備を完了し、学園将来ビジョンに基づいた利活用計画を各部門と連携して策定を終えている。

【経営企画】

- ④ 学園将来ビジョン実現に至る2029年から2042年までの主要な事業取組を、長期ロードマップとして策定している。
- ⑤ 健全な組織及び業務を実現するための五カ年任用計画を策定している。
- ⑥ 働き方改革の推進と新たな人事制度の導入により、学園一人ひとりが意欲を持って業務の向上と変革に取り組む組織風土を形成している。

【情報システム】

- ⑦ 学園全体の情報化戦略を策定し、業務プロセスを具現化している。
- ⑧ 学園全体の情報システムの統括管理体制を構築している。
- ⑨ 教育・研究・業務において情報技術を高度に活用するための支援体制を確立している。